

患者さんがやる気になる！

主体性を創出する看護師のかかわりかた(仮)

プランナー：栗生田友子 埼玉医科大学

特集

リハビリテーションの成果を最大化させるのは、訓練の量や質以上に、患者さん自身の「主体性」です。しかし、臨床現場では障害受容の遅れや意欲の低下により、主体性を引き出せないケースが散見されます。看護師は、患者さんの最も身近な存在として、主体性をもつに至るまでの心理的プロセスに寄り添い、かつ多職種が統一した方針でかかわれるよう「ハブ」の役割が求められます。そこで本特集では、看護師が患者さんが「やる気になる」ための具体的な分析手法と介入スキルを学び、さらに豊富な事例を通じて実践知にまでつなげられることを目指しました。

特集1 主体性を創出するための「3つの視点」による状況分析	高橋陽子	美原記念病院 看護部長
特集2 看護師の役割と多職種連携	下村晃子	松蔭大学看護学部 教授
特集3 【事例①】	水谷小百合	鶴巻温泉病院 看護部
特集4 【事例②】	田中麻里子	東京都リハビリテーション病院
特集5 【事例③】	田中麻里子	東京都リハビリテーション病院
特集6 【事例④】	樋渡ひとみ	札幌溪仁会リハビリテーション病院 看護・介護部長
特集7 【事例⑤】	岡本真由美	近森リハビリテーション病院
特集8 【事例⑥】	田中麻里子	東京都リハビリテーション病院

連載

- ・せん妄で困った！ どうすればよかった？ こうすればよかった！
- ・『勉強会で使える』スライド付き！ 防げ二次性骨折！ 骨粗鬆症の治療と看護

読者ターゲット

リハビリテーションにかかわるナース、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士などの
コメディカルスタッフ

ADポイント

リハビリナースでは、摂食・嚥下リハビリ、病棟リハビリ、地域連携、患者さんの
全身管理などについて、さまざまな角度から取り上げます。

広告締切

申込締切日：2026.9.2 版下出版社必着：4C 2026.9.2 1C 2026.9.15 綴込 2026.9.18

広告料

(税抜き)

掲載面	刷色	スペース	料金	サイズ(mm)
表4	カラー	1頁	250,000	205×172【断ち切り】
表2	カラー	1頁	230,000	257×182【断ち切り】
表3	カラー	1頁	210,000	257×182【断ち切り】
記事※	カラー	1頁	160,000	257×182【断ち切り】
記事※	1色	1頁	80,000	220×150
記事※	1色	1/2頁	50,000	105×150
綴込		1枚	100,000	仕上がり天地左右3mm タチシロありの印刷物

※掲載場所指定は20%増の料金となります(記事※カラーのみ対応)。

- 広告原稿は完全データでお願いします。※広告掲載前に審査がございます。事前に広告内容をお知らせください。
- 入稿の際は、広告データ、出力見本(確認用PDF)をご準備ください。
- 広告掲載スペースには、断ち切りサイズ掲載可能スペースと、掲載不可のスペースがあります。掲載スペースとサイズをご確認ください。
- 企画内容が変更になる場合があります。

(株)メディカ出版 総広告代理店

株式会社 メディカ・アド

〒105-0013
東京都港区浜松町1-12-9 第一長谷川ビル2F
TEL:03-5776-1853 FAX:03-5776-1854
担当:営業部